

(別紙1)

実績報告書

実施期間	(開始日) (完了日) 平成29年 6月 1日 ~ 平成30年 2月 28日
実施場所	宇部市ときわ公園内
実施内容	<p>1、実行委員会 (平成29年6月～平成30年2月まで毎月第1火曜日19時から)</p> <ul style="list-style-type: none">① 出席者数 <u>延べ64名</u>② 内容 整備状況の報告、今後の予定 <p>2、D5118号清掃及び整備 (7月～2月 第4日曜日8時～12時)</p> <ul style="list-style-type: none">① 参加者数 7日間延べ<u>98人</u>② 内容 草取り・堆積物除去・一般補修及び整備 炭水車上部に堆積物よけ (倉庫仕様) 設置 <p>3、D5118号勉強会&整備 (11/26月9時～12時 市民と子ども対象)</p> <ul style="list-style-type: none">① 参加者数 <u>子ども8人・大人25人</u>② 内容 D5118号の構造説明・整備 (錆落とし等体験) <p>4、ライトアップ開始 (9/4～)</p> <ul style="list-style-type: none">① 前照灯等を点灯実施 <p>5、鉄部破損個所の整備 (2/17) 仮設倉庫撤去</p> <p>6、視察研修 (2/10) 「豊後森機関庫公園」 参加者数 <u>4人</u></p> <p>7、他地区との交流会 (12/20、2/18) 「直方自動車倶楽部」(直方市) 参加者数 (合計 <u>5人</u>)</p>

<p>得られた成果・効果</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1、産業遺産修復という有意義な場を提供できた。 2、プロジェクトの目的に賛同する有志による自発的無償の活動によって、市財政にあまり負担をかけず整備を行うことができた。 3、作業に参加された整備応援団や市民、子どもたち、ときわ公園来園者や実行委員会メンバーにとって、一つの目的で力を合わせ、役割分担して整備を実施できることができた。 4、作業を通して信頼と友情を育むことができた。 5、作業を通して、D5118号の構造を学ぶことができたことで、今後もこの「産業遺産を守り、その価値を伝えていく」という使命感を持つことができた。
<p>課題・反省点</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1、できるところは十分整備してきたが、腐食・劣化が激しく修復に窮する部分が多くなった。 2、D5118勉強会を開催したが、PRが校区内に留まり、広くアピールできなかったため、子どもたちの参加が少なかった。
<p>今後の活動計画・事業展望等</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1、D5118号を保存するプロジェクトは引き続き有志で継続する。 2、更に多くの市民に呼びかけて毎月1回の維持活動と、D5118号を知ってもらう活動を行う。 3、ときわ公園や石炭記念館のイベントとコラボし、D5118号を活かした参加者が元気になる企画を提案し実行する。

※事業実施状況が確認できる写真を添付してください。